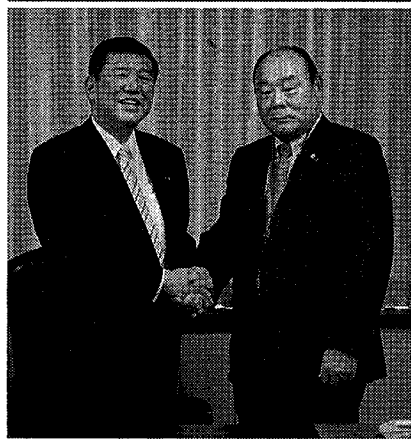


sangetsu  
Joy of Design

# 日装連新聞

発行所  
日本室内装飾事業協同組合連合会  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)  
☎105-0003  
東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
月刊 毎月15日発行  
購読料 年間2,400円 1部200円

## 石破地方創生担当大臣に 職人育成塾への協力の要請を行う



### 職人の養成は急務

4月26日、日装連の西浦理事長、和田副理事長、角田副理事長、山崎専務理事、(一社)職人育成塾の岡村代表理事、落合専務理事の6名は、内閣府に石破地方創生担当大臣を訪れ、今年9月から開校予定の高松市の「職人育成塾」への協力依頼を行った。

(一社)職人育成塾は、日本でも初めて内装に関わる10社が協力して、高松市内の廃校跡地を利用して、国土交通省、高松市、香川県建設業協会、ポリテクカレッジの支援を受けて、優秀な職人の育成に取り組む組織として結成された。

その10社とは、新日本建工(株)(整天・ボート貼工事、大工工事)、(株)幸和商会(クロス・床張り工事)、(有)伊賀タイル工業(タイル工事)、(株)日建商会(耐火被覆・断熱工事)、斉藤興業(株)(左官工事)、日本吹付工業(有)(塗装工事)、四国防水工業(株)(防水工事)、織田設備(株)(設備工事)、後藤設備工業(株)(設備工事)、(株)ケイズ(木工事)であり、広い意味での内装に関わる会社ばかりである。

国土交通省の資料によると、現在日本における建設業従業者は55歳以上が33%、29歳以下が12%と高齢化が進み、セネコン各社の団体である(一社)日本建設業連合会の試算では、今後10年間で100万人以上の建設関連技能者が一斉に退場すると予想している。そのため若年層の建設業離れをカバーし、将来における職人不足を解消する目的で設立されたのが、この職人育成塾である。

平成28年9月からのスタートの予定で、工事店の職長から受ける実技指導の「現場修行」と、建築物に関する技術・技能の理論を学習する「教室講義」の2つからなると高松市が発信地として、地域の方々と共に学び、地域の方々とのふれあいを大切にし、地域の活性化に向けても大いに役に立つと考え、石破地方創生担当大臣にもご協力を頂きたく今回の訪問となった。

日装連の  
キャラクターマーク

インテリア・TORI・KAERU

日本室内装飾事業協同組合連合会



全国中小企業団体中央会の補助事業採択を受けて、滋賀県室内装飾事業協同組合が平成27年度に取り組んだ活路開拓事業「日本の伝統である着物・和紙・漆喰の素材を活かした新しい壁紙の開発」が完了し、同組合は報告書をまとめた。いわゆる「JAPAN WALL (ジャパンウォール)」事業が完了したわけだが、室内装飾業界の活性化のモデルになると思われる。長い間、下請業に甘んじてきた

### 新しい壁紙が拓く世界 滋賀組合のジャパンウォール

報告書は次のように述べている。新しい壁紙、着物ウォールと紙ウォールの商品化には、組合員の施工協力による検討をベースにし、耐久性、施工性、居住性に関する改善や空間構成の魅力を追求しなければならぬ。その一方で、商

### 今年2月開催のギフト・ショーに ジャパンウォールを出展した際、

来場者の多くが着物に関心を持ったというから、日本の伝統デザインが日本人の美意識に訴えることがわかる。ここに新しい需要開拓の方向が示唆されている。壁紙は従来の生産、流通では需要拡大に限界がある。先細りする新築ではなく、拡大するリフォーム需要をつかんでいくには、壁紙がいかに住空間を豊かにするインテリアエレメントであるかを、一般消費者に啓蒙し、アピールしていく必要がある。その意味で、ジャパンウォールの試みは大いに注目し、

石破大臣からは、今後の技能者不足が生じる中で大いに頑張ってもらいたい、さらにこの様な活動には是非議員連盟等を作って応援してくれる方を増やすのが良いとのアドバイスを頂いた。

岡村代表理事からは是非、この育成塾の塾生の親たちに安心してもらえる様に大臣の肉声やステータスの際に届けて頂きたいと要望があり、ビデオレター等の計画を検討する事となった。

### 多彩なスラット バリエーション

木製 20色 天然木を贅沢に使った美しいスラット

木製 4色 集成材を使用した味わいのあるスラット

樹脂製 5色 耐水性と防炎性を持つスラット

### 立川ブラインド工業株式会社

本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03-5484-6100 (大代表) http://www.blind.co.jp

ショールーム  
銀座：〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル Tel.03-3571-1373  
金沢：〒921-8015 石川県金沢市東力4-181 Tel.076-291-1146  
高松：〒760-0080 香川県高松市木太町六区2662-1 Tel.087-837-2720

新宿：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 Tel.03-3375-7071  
名古屋：〒451-0066 愛知県名古屋市中区栄3-4-4 3F Tel.052-532-5085

仙台：〒980-0004 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 Tel.022-275-1311  
大阪：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F Tel.06-6374-1813

カスタマイズブラインドに  
新色や操作性を向上させた製品が仲間入り。

NEW  
カスタマイズブラインド  
フォレティア・フォレティアエグゼ  
フォレティアシェイディ

- トレンドカラーに加え、「ツヤ感」も選べる、木製のスラットバリエーション。
- 防災・耐水対応のスラットをリニューアル。軽量化により製作可能寸法の拡大と操作性が向上。
- 操作コードを引くだけで自動的に降りる製品がフォレティア・アフタービートに登場。

# 日装連会議録

## 常任理事会

### 平成28年度収支予算等を承認

日装連は4月27日、日装連会議室において常任理事会を開催した。会の始まる前に、今回の参議院選挙に建設産業を代表して立候補する、国土交通省元技官の足立としゆき事務所の副代表世話役の野田徹氏から、日装連として推薦のお願いがあった。

日装連は4月28日、日装連会議室において総務委員会を開催した。審議事項は、平成27年度収支決算(案)、平成28年度事業報告(案)、平成28年度事業計画(案)、組合員増強のための施策の検討、日装連全体の把握のためのアンケートの方策等であった。

度度の被害状況の報告が出来るであろうとの予測が示された。

常任理事会では、熊本地震が激震災害にも指定されたこともあり、日装連として前例に従った金額を拠出する事、お見舞い金等については各ブロック会長の判断に任せる事が決定された。

平成28年度・29年度の日装連理事並びに委員会の推薦の状況について、報告があり、一部のブロックにおいてまだ決まっていな所があるため、次回の常任理事会で最終承認を行う事とした。

続いて審議事項に入り、平成27年度の日装連の貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案について、慎重な検討の結果原案通り承認された。

平成28年度日装連収支予算(案)については、事務局より資料に基づいて説明が行われ、これも慎重な検討の結果原案通り承認された。

社会保険料一括請求のための労務費の算出に使う「それぞれの現場における、1人当たりの品数」の表については、4

月末が締め切りに関わらずまだこのブロックからも返事が来ておらず、各ブロックにおいて取りまとめに苦慮されている所が多いとの報告があった。

これについては、この数字は社会保険料算出のための数字であり、この数字の適性を決めるのが目的でなく、組合員が見積もりの際に社会保険料を一括請求してもらいたいという労務費を算出するための数字であることを訴え直した文書を再度各理事長に送り、2か月ほど締め切りを延長する事を決定した。

各委員会における事業報告(案)並びに事業計画(案)については、すべて読み上げて承認された。

続いて日装連事務局の防災ラベル担当であった田村職員が5月20日付で退職するので、新人(岡村あずみさん)を採用した事の報告があり、岡村職員が常任理事会メンバーに挨拶を行った。

日本壁装協会が行っているR・E壁プロジェクトについては、4月2日に西浦理事長が、R・E壁職員にはやはりしっかりと

した資格を持っている会員を選ばなくてはならないと言った主張を、壁装施工団体協議会でまとめた書類が提示され、4月20日に壁装協会に届けた事が報告された。今後の壁装協会の理事会等で検討される予定になっている。

永年員外監事を務めて頂いた宅美員外監事が4月1日急逝した事が報告され、新しい員外監事にインテリアフロア工業会の中浦進氏が推薦され承認された。

次回の通常総会において、正式に承認される。6月10日に行われる第50回通常総会における役割分担表・退任役員表等が事務局より示され、検討の結果それぞれの役割分担を決めて承認された。

防火業務講習会の義務化については、既に資料として理事長宛に送付されているが、講習会を終了した人に渡す「防火業務講習修了証」について、関東ブロック会から各会社あての大きな修了証の要望があり検討の結果、現在各組合に送付している名刺大の「防火業務講習修了証」一本で行く事が決定された。

最後に、情報委員会にて検討されている「インテリア・TORI・K&AERU」マークの活用についてのアンケートの原案が示され、検討の結果承認され、連休明けの5月10日頃に各組合理事長へ送付される事となった。

### 第3回 窓装飾プランナー資格試験

受験申込期間  
6月1日(水)～6月30日(木)  
合格発表  
10月14日(金)

受験申込は「受験申込ガイド」、またはホームページをご覧ください。

試験日  
2016年  
**9月7日**  
(水)

窓のおしゃれのプロになる。

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会 <http://www.nif.or.jp>

## 総務委員会

### アンケート作成について検討

和副理事長、渡邊委員長、渡邊委員長、渡邊委員長の挨拶の後、渡邊委員長長の進行のもと会議次第に基づいて審議に入った。

平成27年度収支決算(案)については、ラベルの枚数が26年度に比べてすべて100%以上になり予算を上回った事、内装士管理費が内装士、乾式工法技士の2つの技能の、大臣資格、国家資格への挑戦のために大幅に増加した事、富士教育

訓練センター建て替えの寄付金を行った事等があったが、全体的に順調に事業の遂行が行われた結果、昨年に比べて大きな剰余金となった事が報告された。

剰余金処分(案)では、法定利益準備金と特別積立金、教育情報費用繰越金と50周年記念特別積立金をすべて立てることが

出来た旨報告され、承認された。

平成28年度収支予算(案)については、今年度の3ラベルの計画枚数は27年度枚数実績のすべて96%で組んだ事、シャパンテックスにおける技能のデモンストレーションのための予算は昨年を上回る規模で組んだ事、26、27年度同様に50周年

程度の出費が予想され、29年度は開催しない事となった。

続いて日装連組合員の増強運動については、2つの組合で大きく組合員を増強させた実例として、広島組合の実態について、小田委員長から、愛知組合の実態については、山崎専務理事から報告が行われた。

どちらの組合も、何年かけて取り組んだ内容

であり、組合規定の変更や、重要事項については必ず事前に何度も周知徹底を図っている事、組合役員が必ず説得を行っている事、理事長始め役員、事務局が絶対におれない事等の報告であり、各組合理事長へのこの総務委員会の議事録の送付の際には、これらの文書を添付して他組合においてもこれらの実例を応用して実行出来るようにした。

続いて全5100名(社)の組合員に対するアンケートの作成についての検討に入った。

現在各組合の状況については定期的な調査・アンケートを行っているの、日装連として理解しているが、いざ全国の組合員となると、各組合での把握状況も異なっており、日装連としてはほとんど分からないと言った

が現状である。

個人情報保護については日装連としても良く理解はしているが、業態1つととも日装連として理解が充分でなく、それ以外の事でも最低ラインでの情報が不足しているのではないかと、そのために日装連としての全組合員に対するアンケートを行うに当たって、この件について各委員から、最低限での情報については入会申し込み書等で書いてもらっているが、日装連としてアンケートだけでは無く、組合理事長からの文書も付けて送ればよい、何個人も個人の高を聞かなくてもよいのだから最低限の統一された情報の収集は良いのではないかと、等の意見が出され、今後の総務委員会における大

きな課題として取り組んでいく事が確認された。

続いて平成27年度の事業報告(案)については、最後に、平成28年度事業計画(案)についても、総務委員会、内装士教育資格委員会、青年部・次世代委員会、防災・施工管理委員会、50周年特別委員会の事業計画(案)が審議され、原案どおり承認された。

以上で総務委員会を閉会した。

【出席者】  
和副理事長(副理事長、福岡)、渡邊弘一(委員長、神奈川)、政田貞雄(委員、兵庫)、小田和男(委員、広島)、小川信(委員、長崎)、山崎正通(専務理事、日装連)、押谷昭継(事務局、日装連)

# POWER 1000

東リ壁装材 2015-2018

日本らしさをテーマにした「Japan」や人気の「Modern」など、大柄から使いやすい小柄まで豊富に取り揃えたほか、カラーバリエーションも強化してラインアップ。

収録点数:600点(壁紙588点、ポスター12点)  
価格:1,000円/m<sup>2</sup>  
(1,090円/m<sup>2</sup>)(材料価格、税抜き価格)

「不燃認定」商品を拡充  
安心・安全「機能性壁紙」をさらに強化  
多彩なデザインと豊富なカラーバリエーション

<http://www.toli.co.jp>

東リ株式会社  
札幌・東京・名古屋・大阪・高松

## 窓装飾プランナー資格試験

受験申込期間  
6月1日(水)～6月30日(木)  
合格発表  
10月14日(金)

受験申込は「受験申込ガイド」、またはホームページをご覧ください。

試験日  
2016年  
**9月7日**  
(水)

窓のおしゃれのプロになる。

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会 <http://www.nif.or.jp>

事務局長よりのマークを入れた今治特産の高級タオルを、50周年記念行事のお土産に加えたところ、うかとの提案があり、理事長が関係者と連絡を取って次回の6月27日の50周年特別委員会までに見直しを取り決めることになった。

### 監事会開く

日装連は5月2日、監事監査会を日装連会議室において開催した。最初に事務局より宅美

田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)が出席した。理事は、西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)が出席した。理事は、西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)が出席した。

が、財産目録、貸借対照表、損益計算書、等に基き行われ、平成27年度の剰余金処分(案)についても説明が行われた。監事はその後、決算に関わる様々な帳簿、書類について時間をかけて監査を行い、すべてについて厳正な調査を行った後に、財産目録、貸借対照表、損益計算書は連合会の財産及び損益の状況すべての重要な点を適正に表示していることを認め、監査報告書に署名捺印を行って、監事監査を終了した。

野口久榮(監事、秋)

### 日装連行事

5月  
25日 滋賀組合総会(西浦理事長講演)  
27日 北海道組合50周年記念式典  
30日 常任理事会、第196回理事会  
31日 内装士・教育資格委員会WG会  
6月

1日 内装士・教育資格委員会  
10日 通常総会(八芳園)  
13日 情報・流通委員会 新聞編集会議  
15日 登録内装士上基幹技能者講習会沖繩会場(カルチャーリナー トフェストーネ)

27日 日装連50周年記念特別委員会  
7月  
6日 登録内装士上基幹技能者講習会静岡会場(パルシェ7階D会議室)  
21日 常任理事会  
同日 第199回理事会・プロック会長会  
26日 第1回技能者デモンストラション委員会  
28日 登録内装士上基幹技能者試験委員会・講習委員会

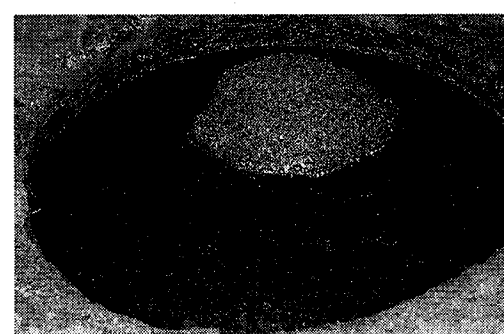
8月  
3日~5日 登録内装士上基幹技能者講習会東京会場(日本消防会館)  
9月  
14日~16日 登録内装士上基幹技能者講習会大阪会場(エルおおさか)  
26日 常任理事会  
10月  
25日 日装連理事・全国組合理事長会

# インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田 榮二



藍の色素をインジゴと呼ぶことから分る。ルーツは古代インドに遡る。ただし古代中国ではタチアオイを栽培していたことから独自に発達した。よって、日本でもタチアオイを用いることから、染色技術と一緒に大陸から渡来したのだ。



明治の頃までこの一帯は真岡木綿で栄え、衣類の80%を藍で染めていた。江戸時代には年間38万反生産され、江戸の木綿問屋が扱う60%が真岡木綿と言われている。ところが明治以降は合成染料の普及で徐々に衰退、現在は同社のみに残ってしまった。

## ルーツは古代インドに遡る

藍の色素をインジゴと呼ぶことから分る。ルーツは古代インドに遡る。ただし古代中国ではタチアオイを栽培していたことから独自に発達した。よって、日本でもタチアオイを用いることから、染色技術と一緒に大陸から渡来したのだ。

藍は「藍」の歴史を考察したい。

藍は「藍」の歴史を考察したい。



東京オリンピックとパラリンピックのエンブレム

藍には幾つもの種類がある。秋に似たマメ科植物のインド藍は「木藍(きあい)」と呼ばれ、英語名はインジゴ。これ以外にもアメリカ原産の「南蛮駒繫(なんばんこまづなぎ)」。欧州や北海道等の冷涼な地域を好む「アブラナ科」2年草の「大青(たいせい)」。沖縄の伝統的染料の紅型(びん

名はチャイニーズ・インディゴである。日本へは中国から到来したが、時期は延喜式に登場するの飛鳥時代以前である。

藍はどのよう染めるのだろうか。百聞は一見にしかず、栃木県にある陶芸の町・益子を訪ねよう。ここには「日下田藍染工房」という江戸寛政年間創業の紺屋(藍染屋)が現在も暖簾を守っている。

## ASWAN AUTHENSE EDITION 7

一枚のカーテンから始まる新しい生活を提案するオーセンシス。魅力あふれるブランドシリーズをはじめ、デザイン&クオリティにこだわった多彩な商品でひとりひとりに心地よい、「上質な日常をオーダーメイド」いたします。

メゾン・ドゥ・ファミーユ

バラ色の暮らし

「ミユルズ染織美術館」コレクション

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171 URL http://www.aswan.co.jp

東京/TEL 03-5439-5415 大阪/TEL 06-6745-2188 福岡/TEL 092-411-5091  
 広島/TEL 082-245-0141 名古屋/TEL 052-918-8411 茨城/TEL 011-731-9777

### 話題の新製品

すぐれた  
抗ウイルス効果

健康な空間づくりを  
サポート

ノーワックス  
メンテナンス

ワックスなしでも  
キレイが  
長持ち

TVOC  
大幅削減

安心の  
シックスクール、  
シックハウス対策

厚さ 20mm 抗ウイルス・シックハウス対策・ノーワックスビニル床シートFS (JISA 5705)

## ロンプロテクト マーブル&インレイ柄

ロンシール工業株式会社 http://www.lonseal.co.jp/

本社 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1821 FAX.03-5600-1890

# 日装連関東ブロック会 通常総会・4月度例会開く

日装連関東ブロック会  
通常総会は4月15日、群  
馬県茨川市の伊香保温  
泉、塚越屋七兵衛で行わ  
れた。



日装連関東  
ブロック通  
常総会・4  
月度例会

角田関東ブロック会副  
理事長の開会の言葉の後  
に、久保田ブロック会会  
長より挨拶があり、続け  
て日装連西浦理事長か

ら、日装連諸事業に対す  
る関東ブロックの取り組  
みへの御礼と業界情勢に  
果承認された。

続いて新しく選ばれた  
角田関東ブロック会会長  
を司会に、関東ブロック  
会例会が開催された。

日装連関東  
ブロック通  
常総会・4  
月度例会  
ついで挨拶  
が行われた  
後、久保田  
会長を議長  
に協議事項  
の検討に入  
った。

第1号議  
案の平成27  
年度事業報  
告及び決算  
報告、第2  
号議案の平  
成28年度の  
事業計画  
(案)及び  
収支予算  
(案)につ  
いては、慎重な討議の結  
果承認された。

日装連関東ブ  
ロック青年  
部・次世代委員  
会主催の第2弾  
目の経営セミナ  
ーが5月11日、  
創造経営センタ  
ー(東京・御茶  
ノ水)で開催さ  
れ、全5回の日  
程を終了した。

講師は第1回  
目に引き続き(株)  
日装連関東ブ  
ロック青年  
部・次世代委員  
会主催の第2弾  
目の経営セミナ  
ーが5月11日、  
創造経営センタ  
ー(東京・御茶  
ノ水)で開催さ  
れ、全5回の日  
程を終了した。

最後の「社会保険料を  
一括請求するための標準  
見積書」のための、1人  
あたりで1日に出来る仕  
事の表については更に検  
討が必要として、改めて  
ブロック内で審議を行う  
事として、例会を終了し  
た。

今後のライフプランとい  
った将来についての計画  
等を受講者同士で話し合  
い、発表を行った。

「同業他社の共通の悩  
みや現状等を知ることが  
できるとともに、それら  
の課題について話し合う  
ことが出来たので非常に  
参考になった」という意  
見や「後継者に受講させ  
たい」という声を受講者  
から聞かれた。



コラム「潮流」への執筆依頼を  
受けました。元々、筆不精の私は  
さて、と考えた挙句、これを機会  
にわが県を紹介しようと考えまし  
た。

沖縄県は、日本の南西部かつ最  
西端に位置します。観光地として  
大変人気があり、三線、琉球舞踊  
空手など独自の琉球文化が根付い  
ています。

## 陸上競技に精を出す 沖縄にメンソール 賞眞嗣秀

大、ヤンバルテナゴコガネといっ  
た天然記念物等、貴重な生物が生  
息しています。

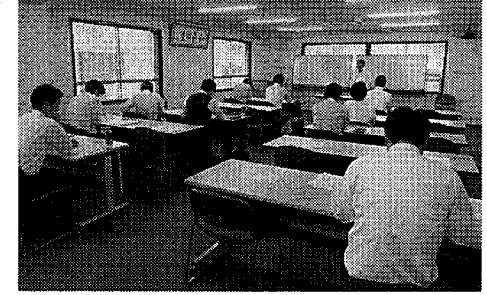
西表島一帯及び石垣島の一部が  
西表石垣国立公園に指定されてお  
り、マンゴローフ林が広がるほか、  
運が良ければイリオモテヤマネコ  
にお目にかかれます。水牛車に乗  
るのもおすすめです。

私は、室内装飾事業の傍ら、沖  
縄マスターズ陸上競技連盟の理事  
に就任し、陸上競技の発展また地  
域社会への貢献、自身の健康管理  
に日々、邁進しています。

沖縄県はマラソン大会、駅伝大  
会、トワイアスロン大会と、スポ  
ーツが盛んです。さる4月に行わ

れた残波駅伝大会にわがチームも  
宜野湾マスターズとして参戦しま  
した。

私はコース6区間3kmの最終フ  
ンナー(アンカー)で棒を受け、最  
初は平坦なコースから、下り坂  
上の坂と過酷なコースを走りまし  
た。沿道の声援もあり、ゴール  
テープを切り、仲間から祝福され  
大変感動しました。



経営セミナー

創造経営センターの谷塚  
稔氏が務めた。計23名が  
参加し、関東地方だけで  
なく遠方からも新幹線を  
利用し参加する熱心な受  
講者もいた。

今回の経営セミナーで  
は、グループディスカッ  
ションを中心に、講義で  
学んだ自社の業務分析や

日本建設業連合会(中  
村満義会長)は先頃、理  
事会で「生産性向上推進  
要綱」を決定した。大量  
離職時代に備え、現場の  
省人化と処遇・現場環境  
の改善などによって、全  
員が取り組む生産性向上  
の内容と、当面5年間の  
目標、行政・発注機関・

専門工事業・地方中小建  
設業などへの要請を総括  
した。処遇改善で技能者  
の尊厳を取り戻すことを  
目指す。

生産性向上は、これま  
でも各企業が取り組んで  
きたが、大量離職という  
材料を提案することで、  
組合の新たな活路開拓  
を目指し、脱下請を目  
的とした。

同報告書では、商品  
化し流通させるには耐  
久性、居住性などに関  
し改善を続ける必要が  
あるとし、「内装業界で  
仕事したい人を増や  
し、後継者不足を解決  
する好循環の実現を目  
指す土台ができてい  
る」と総括している。

## 日建連 生産性向上要綱決定 技能者の尊厳を謳う

滋賀県室内装飾事業  
協働組合(葛畑正理事  
長)はこのほど、平成  
27年度全国中小企業団  
体中央会の「中小企業  
活路開拓調査・実現化  
事業」で採択を受け、  
取り組んできた「日本  
の伝統である着物・和  
紙・漆喰の素材を活か  
し、魅力ある内装

を総括、報告書発表  
を総括、報告書発表  
を総括、報告書発表

これまでにならぬ状況に直  
面し、建設業界が一丸と  
なって取り組む課題とし  
て要綱をまとめた。20  
16年度から2020年  
度までを適用期間とし毎  
年度、アンケートなどに  
よって進捗状況を確認す  
る。生産性の指標は一般  
的に、労働時間あたりの  
付加価値生産額である

「付加価値労働生産性」  
がつかわれるが、建設業  
にはあわないため、「歩掛  
り」である生産量当た  
りの労働者数や労働者当  
たりの生産量を指標にす  
ることとした。ただし、  
現時点では、計数化でき  
ていないため、今後の課  
題になっている。

建設業全体の課題で  
は、重層下請構造を挙  
げ、20年度をまたずに  
「原則2次(設備工事は  
3次)以内が期待され  
る」と改めて記載した。  
実現する方向性として、  
元請が優良な技能労働者  
を抱える協力会社の自社  
専属度を高める「グルー  
プ力」を提唱した。

長期ビジョンを示した  
専門工事業社の「社員化」  
も改めて記載し、元請に  
よる事業量の安定確保と  
下請への発注標準化、優  
良職長制度の拡大を進め  
るよう求めている。

現場の効率化につな  
がること、建設キャリア  
アップシステムにも言及  
し、工事の特性や規模に  
応じて使えるアプリケー  
ションの開発にも期待感  
を示した。

「東リ」のカーテンやラグのデザインを壁紙にデジタルプリント

1Mからのオーダーメイドで様々な用途に  
自由なデザインを壁面に表現。

お好みのデザインを壁面へ  
デジタルプリント  
リック グラフィックコレクション

GRAPHIC COLLECTION  
リック株式会社  
営業企画部  
TEL.03-5825-7307  
http://www.lic-net.jp/gracolle

リック グラコレ

# 建設キャリアアップシステム 基本計画決定 実施段階へ踏み出す

## 2017年4月登録開始、8月本格運用

建設技能労働者の技能や経験に関する情報を統一のルールで蓄積し、技能や経験に応じた適切な評価や処遇の改善、工事の品質向上や現場の効率化を実現する「建設キャリアアップシステム」が実施に向けて一歩踏み出した。その構築を目指す建設業関係者、行政関係者らで組織した官民コンソーシアムの作業グループが4月19日に開催した第2回コンソーシアムで基本計画書を決定した。登録開始(試験運用)は2017年4月に行い、同年8月から本格的に開始する。

国土交通省は第2回コ

ンソーシアムで、システムの名称を「建設キャリアアップシステム」とし、同コンソーシアムの名称を「建設キャリアアップシステムの構築に向けた官民コンソーシアム」とすることを決めた。

第2回コンソーシアムでは冒頭、野城智也座長(東京大学生産技術研究所教授)が挨拶し、同コンソーシアムの経緯を説明し、同システムが建設業界の抱える諸課題を解決するツールとなることを期待すると述べた。

事務局が、建設キャリアアップシステムの基本計画書、開発準備室の設置、今後の工程について

説明しそれぞれ合意された。会議では、委員から次のような意見が出された。「業界の理解が得られよう、全国で説明界を開き、元請が現場をより効率的に管理できるように、施工体制等を整備すべき」。

「工事関係者以外の事業者が技能者情報の閲覧を認めることは、専門工事業業者や技能者の困り込みや貸し借りを助長させる恐れがある」「システム導入に当たっては、運用当初からだけでなく、その効果等を見て、後発的に柔軟に参加できるように

谷脇勝土地・建設産業局長は挨拶で「本日の会合がシステム実現に向けて大きな節目になり、今後の開発準備室での検討などにより、システムが業界全体に普及するよう、国土交通省としてしっかり取り組む」と述べた。

同システムの基本計画書のポイントは次の通り。同システムは、技能労働者が持つ技能や経験を業界統一の枠組みで「見える化」する。評価のツールである。技能者の保有スキルを

システムの基本理念は以下の三項目である。

第一に、技能者が目標を持って自己研鑽すれば所属事業者及び元請事業者から一人ひとりの技能や経験に見合った適正な評価を受けることが、環境の改善など企業側の導入に当たっては、技能者にキャリアアップの道筋を示す等、担い手の確保・育成にもつながる。

注機会が確保され、ひいては技能者の就業機会が増えることで収入にも反映され、将来展望も持つような魅力ある就労環境づくりを進める。

第二に、技能者の社会保険や退職金などの確認や充実を目指す。

第三に、技能者の技能や経験に応じた効率的な人員配置や法令遵守の確認に要する各種事務の効率化により労働生産性の向上や工事の品質向上を図る。

これらの基本理念実現のために、技能者の経験が蓄積されるシステムを以下の点に留意し業界横断の仕組みとして構築する。

①技能者の資格や就業履歴を業界統一のルールで登録・蓄積するシステムとし、全ての技能者の登録を目指す。

②利用者メリットに見合ったシステム利用コスト及びシステム構築・運用コストを抑制する。

③本システムは、実用性に優れ、簡便、安価なものから出発し、(本システムに)登録する情報は、登録を必須とする情報

と、登録を任意とする情報に明確に区分する。関連する制度の整備や利用者へのニーズに応じ、登録する情報の範囲を拡充する(同システムの必須機能は基本理念実現のため必要最小限のものとし、普及状況に応じて対象情報の拡充と機能の強化を段階的に進める)など、システムを段階的に

とが困難な情報については、技能者が行う技能者情報の登録は、住所、氏名、生年月日、性別などの本人情報や社会保険の加入状況、建設業退職共済手帳の有無、保有資格を必須情報とし、研修受講履歴や健康診断受診歴などは任意情報とする。

システムの運営主体が申請したID番号を発行。ID番号を記載したICカードに事業者情報を入力した現場情報などを蓄積していく。技能者情報、事業者情報、現場情報の三点セットで技能者の就業履歴を「見える化」する。既存の民間システムとの連携とともに、交付するICカードの色分けで技能や資格のレベルを可視化することも含んでいる。

システム全般に関する専門的な業務を担う。基本計画書では、システムの開発費用は民間側からの出捐金でまかなうことになっている。運営費用は技能労働者、元請事業者、システムに登録した建設業者(専門工事業業者)とったシステムが必要となる「業務要件書」、システムへの入力情報や処理内容、性能面とったシステムの機能要件を定める「要件定義書」、開発費や運営費の試算など、専門的な検討を行うこととした。

コンソーシアムの作業グループにおける検討と並行し、システム開発における「調達仕様書」を作成する。本格運用まで

### 技能・経験の「見える化」で処遇改善

証明することで、技能や経験に見合った賃金の支払いなど、技能者の処遇を改善する。複数の現場を抱える元請企業や専門工事業業者の企業側にとっても、現場管理(技術者の入場管理)の効率化といった利点がある。

④個人情報適切に保護すること。

⑤技能者本人及び所属事業者が希望した範囲内で、本システムに蓄積される技能者の技能や経験に関する情報を業界内で組織横断的に利用できること。

⑥同システムに蓄積される技能者の個人を特定する情報及び技能に関する情報については、その内容の真正性を確保すること。真正性を確保すること。



### 談話室

「男の料理教室」に通い始めたきっかけは、ホイースカウトでのキャンプにおいて、力が出るおいしい食事が提供できたという点に感じたから。

男の料理なのだから、ダイナミックな食材を大きな器に盛り付けるのを想像して通い始めました。しかし、料理は、大きな事も、小さな事もたくさんあります。でも、何でもかんでも「基本」というものがありました。

この「男の料理教室」はホイースカウト活動をしている所から東急東横線20分で行ける「自由が丘駅」の魚菜学園で受講しています。創始者、田村魚菜は、昭和30

### おいしさを求めて

#### 男の料理教室 内田治彦

年に開校しました。「料理を出す相手への心配り」がモットーです。テレビが白黒であった時代に、白衣を着てよく芸能人に料理を教えていたのをよく見たものでした。料理の天才「魚菜」は本名で

最初は包丁の研ぎ方、魚の三枚おろし、味噌汁の作り方でした。無駄がなく、短時間で済ませ、出来上がりを食べるのが嬉しかった。

食材を切ることで、教しなほこの作業が楽しかったです。一番細か

「ニンギョウ」、細か「シラネ」形が見えて「シラネ」に「シラネ」の容易な「サイコロ」そのまま食する大きな「マヨネーズ」等、大きさを表しています。

料理教室は毎回、献立表があります。その日は季節のもの「ぼんちん」洋食「フルフル」ボンコロロン、更に「豚ー

きの「コボウ」の「さきさき」の「キュウリ」など「まわし」の「献立表」書き込まれた切り方を読んでいくうちに「まわし」しかし、おいしさを求める

「満月切」「半月切」「銀杏切」「短冊切」「色紙切」なんでもござれで、包を手早く動かしています。

上級編になる「飾り切り」などあります。白い「ニンギョウ」の「シラネ」赤い「ニンギョウ」の「シラネ」ウリの「シラネ」などです。

料理教室の講師はともやましく生徒を任せています。薄く「火曜日」になると「シラネ」ロンとパンダとボールペンを持って、おいしさを求めて「基本」が原宿に通っています。料理に「サイナー」。(神奈川組白)

### 建設業振興基金に「準備室」立ち上げへ

建設キャリアアップシステムの構築を目的に、建設業振興基金が「建設キャリアアップシステム開発準備室」を設立させる。

官民コンソーシアムを構成する関係団体で構成し、既存システムの運営者なども参加し、システム開発に取り組む。国土交通省は「開発準備推進室」を設け、システム構築を支援していく。

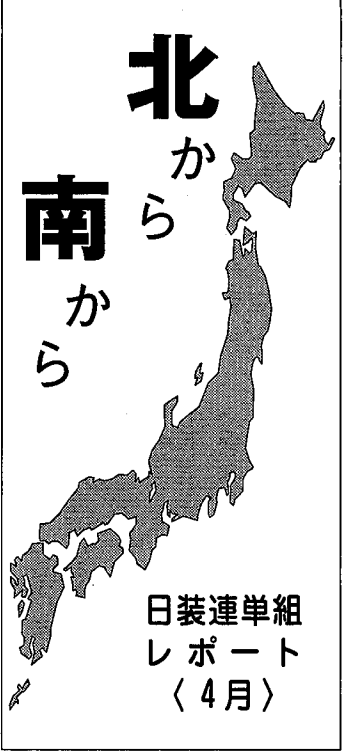
同基金が設ける開発準備室は、官民コンソーシアムが4月19日にまとめ

た基本計画書によって、運営主体と利用者が行う作業内容や、手順の整理などのシステムの運用に必要な「業務要件書」、システムへの入力情報や処理内容、性能面とったシステムの機能要件を定める「要件定義書」、開発費や運営費の試算など、専門的な検討を行うこととした。

コンソーシアムの作業グループにおける検討と並行し、システム開発における「調達仕様書」を作成する。本格運用まで

システム全般に関する専門的な業務を担う。基本計画書では、システムの開発費用は民間側からの出捐金でまかなうことになっている。運営費用は技能労働者、元請事業者、システムに登録した建設業者(専門工事業業者)とったシステムが必要となる「業務要件書」、システムへの入力情報や処理内容、性能面とったシステムの機能要件を定める「要件定義書」、開発費や運営費の試算など、専門的な検討を行うこととした。

システムを普及するには、国土交通省が関係団体との協力を得て、システムの意義や利用者ごとの利点、登録手続きや利用方法などを説明会の場などを通じ、周知する。



日装連単組レポート (4月)

**北海道ブロック**  
 10名、2級3名の申込受付。  
 21日 三役会を開催。  
 26日 会計監査を実施。

**東北ブロック**  
 14日 税理士が来局。  
 15日 前期技能検定試験にプラスチック系1級

**青森**  
 22日 監事監査を実施。

**岩手**  
 6日 平成28年度1回理事会、監査会を開催。  
 ①第41回通常総会提出議案の総会、役割分担③一人親方特別加入共済会決算④平成28年度北東北3県青年部合同会議⑤足場の組立て特別教育について審議。

**秋田**  
 15日 大工原事務所局長の、全国組合士連合会の優良会員表彰の受賞が決定。

**山形**  
 15日 平成28年度技能検定者募集にプラスチック系上1級2名、壁装作業1級5名、2級2名の申込受付。  
 21日 組合員中小企業団体中央会の新組合担当者が挨拶に来所。  
 27日 第173回理事会を開催。①27年度事業報告並びに決算報告②28

**宮城**  
 21日 監事監査を開催。  
 27日 技能検定試験打ち合わせに佐々木副理事長が出席。  
 同日 役員会を開催。  
 ①平成27年度決算報告②

合の平均値⑤熊本地震による熊本組合の現状を日装連文書で報告⑥県中央会60周年記念式典表彰に組合より推薦した齋藤理事、武田理事の申請受理等について審議。  
 28日 県中央会事務局協議会主催の平成27年度第3回理事会に安孫子事務局長が出席。

**福島**  
 14日 組合会計監査を実施。

**関東ブロック**  
 ★15日、16日 関東ブロック会平成27年度通常総会・4月例会・懇親会を開催。

**茨城**  
 15日、16日 関東ブロック会総会通常総会に増沢理事、谷口専務理事、小野瀬監事が出席。

**群馬**  
 1日 前橋支部が支部

**北信越ブロック**  
 8日 下越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 20日 中越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 22日 第1回理事会を開催。①総会提出資料②支部総会③内装士総会④28年度優秀施工者表彰⑤北信越ブロック会議等について審議。

**新潟**  
 8日 下越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 20日 中越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 22日 第1回理事会を開催。①総会提出資料②支部総会③内装士総会④28年度優秀施工者表彰⑤北信越ブロック会議等について審議。

**富山**  
 4月 富山支部総会を

みを実施。検定組合は壁装作業1級4名、2級6名プラスチック系床仕上げ1級4名、2級1名、木質系床仕上げ1級3名を受け。訓練校組合は壁装作業1級2名、2級5名、プラスチック系床仕上げ1級3名、木質系床仕上げ1級3名を受け。  
 同日 監査会を開催。  
 28日 県北支部青年部が部会を開催。  
 同日 県北支部が通常総会を開催。

**福島**  
 14日 組合会計監査を実施。

**茨城**  
 2日 高崎支部が支部会を開催。  
 3日 日本内装仕上技能士会連合会理事会に久保田理事、青木副理事長が出席。  
 8日 平成28年度前期技能検定受付及び前橋高等職業訓練校の短期課程「内装仕上施工科」申込

**北信越ブロック**  
 2、3日 新川支部が総会を開催。  
 7日 定例理事会を開催。①総会②28年度事業計画等について審議。  
 8日 奥西支部が役員会を開催。  
 12日 前期技能検定申込書記入説明会を開催。  
 22日 奥西支部が総会を開催。終了後、メンバー、問屋との懇談会を実施。

**新潟**  
 8日 下越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 20日 中越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 22日 第1回理事会を開催。①総会提出資料②支部総会③内装士総会④28年度優秀施工者表彰⑤北信越ブロック会議等について審議。

**富山**  
 23日 技能士会総会に宮崎理事長が出席。

県連大会に久保田理事長、治田副理事長が出席。  
 17日 前橋高等職業訓練校平成28年度入校式に久保田理事長、青木副理事長、受講者が出席。短期課程「内装仕上施工科」(壁装4日間、床仕上げ4日間)に講師を派遣。  
 18日 参議院議員の山本一太氏後援会一併役員会並びに総会に久保田理事長が出席。  
 同日 5月20日の総会時講演依頼(打合せ)に青木副理事長が出席。  
 19日 群馬県中小企業団体中央会理事会に久保田理事長が出席。  
 同日 組合員入会手続きを実施。  
 22日 神奈川県内装仕上技能士会設立総会後懇親会に久保田理事長が出席。

**群馬**  
 1日 前橋支部が支部

**北信越ブロック**  
 2、3日 新川支部が総会を開催。  
 7日 定例理事会を開催。①総会②28年度事業計画等について審議。  
 8日 奥西支部が役員会を開催。  
 12日 前期技能検定申込書記入説明会を開催。  
 22日 奥西支部が総会を開催。終了後、メンバー、問屋との懇談会を実施。

**新潟**  
 8日 下越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 20日 中越支部が27年度総会と懇親会を開催。  
 22日 第1回理事会を開催。①総会提出資料②支部総会③内装士総会④28年度優秀施工者表彰⑤北信越ブロック会議等について審議。

**富山**  
 23日 技能士会総会に宮崎理事長が出席。

ラスタイル施工講習会を実施。24名が受講。  
 6日 総務委員会を開催。平成27年度決算と今後の見通しについて審議。  
 13日 正・副理事会を開催。①5月定例理事会議題内容②第58回通常総会に関する事項について審議。  
 同日 定例理事会を開催。①組合員等加入・脱退承認②平成27年度決算関係書類承認③平成28年度事業計画承認④平成28年度予算(案)等承認⑤役員改選⑥第143回防火警備講習会開催の救命救急講習会開催⑦第5回ゴルフ大会開催等について審議。  
 21日 広報委員会を開催。①新聞5月号の編集結果報告②新聞6月号の編集方針について審議。  
 同日 環境委員会を開催。NEW環境展覧会について審議。  
 26日 企画事業委員会を開催。「秋の交流会」の講演者人選について審議。

**東京**  
 8日 三多摩組合・東京組合交流会を実施。富澤理事長、佐久間副理事長、目黒副理事長、事務局1名が出席。  
 5日 流通研究会を開催。①平成28年度定例会日程②宮島・出雲方面研

**長野**  
 11日 青年部が役員会及び平成27年度会計監査会を開催。  
 18日 内装士(I・D)会が役員会及び平成27年度会計監査会を開催。  
 21日 中央会平成28年度第1回理事会に北原理事長が出席。  
 同日 長野県内装技能向上協議会、平成27年度会計監査会に北原理事長が出席。

**福井**  
 6日 日装連打ち合わせに岡山理事が出席。  
 同日 長野県組合青年部意見交換会に長野県青年部長、新部長、岡山理事が出席。  
 7日 第4回創造経営セミナーに岡山理事が出席。  
 13日 足場特別教育講習会を開催。19名が受講。  
 18日 富山県組合の宮

**石川**  
 6日 技能検定受付に伴う工事部会に工事部12名、技能士会2名が出席。  
 同日 平成28年度前期技能検定試験受付を実施。プラスチック1級4名、プラスチック2級5名、壁装1級7名、壁装2級9名の申込受付。  
 8日 会計監査を実施。  
 13日 三役会を開催。  
 15日 第1回理事会を開催。①平成27年度決算(案)、事業経過報告(案)、②平成28年度事

研究会視察旅行③秋の研究視察旅行について審議。  
 28日 決算理事会を開催。決算について審議。

**神奈川**  
 7日 次世代委員会を開催。平成28年度事業計画について審議。  
 8日 平成28年度総会システム年度更新説明会に事務局が出席。  
 19日 会計監査を実施。

**山梨**  
 21日 山梨県職業能力開発協会平成28年度第1回理事会に桜井理事長が出席。

**三多摩**  
 6日 定例理事会を開催。①総務の組織拡大③講習④活性化各委員⑤総会について審議。  
 8日 三多摩組合・東京組合交流会を実施。9名が出席。

**中部ブロック**

岐阜

6日 平成27年度会計監査を実施。
同日 執行部会を開催。理事会打ち合わせを行った。

静岡

8日 平成28年度前期技能検定受検申請を実施。
同日 臨時理事会を開催。臨時理事候補者選定について審議。

近畿ブロック

★5日 近畿ブロック打ち合わせ会を開催。
★12日 近畿ブロック青年部・次世代委員会を開催。

滋賀

4日 総会の講演会(講師・日装連西浦理事)を開く都合上、総会案内を送付。
11日 労働保険更新案内を送付。

京都

4日 平成28年度技能検定受検申込受付を開始。
13日 技能士会役員会を開催。

香川

15日 第289回理事会を開催。①新組合員及び新理事予定者の紹介。

四国ブロック

15日 第289回理事会を開催。①新組合員及び新理事予定者の紹介。

香川

15日 第289回理事会を開催。①新組合員及び新理事予定者の紹介。

愛知

5日 防火・防災委員。
21日 愛知県中小企業壁装講習会を実施。100名が受講。

兵庫

9日 三役会議を開催。
15日 監査を実施。

愛知

5日 防火・防災委員。
21日 愛知県中小企業壁装講習会を実施。100名が受講。

和歌山

13日 理事会を開催。
①決算②総会③講習会④懇親会について審議。

鳥取

20日 理事会を開催。
①平成27年度決算②平成28年度事業計画・予算案③任期満了による役員改選④総会の日程・運営⑤平成28年度技能検定について審議。

鳥根

13日 青年部平成28年度第1回役員会を開催。
①総会の日程②平成28年度総会提出議案等について審議。

高知

同日 理事会を開催。
①決算承認②総会③次年度予算④入会 退会⑤50周年記念式典等審議。

三河

26日 足場の特別教育を実施。88名が参加。
28日 理事会を開催。
①通常総会②第2回足場の特別教育等審議。

三重

15日 特別理事会を開催。他府県からの他組合の防火壁装施工管理者講習会の三重県での受講者の勧誘に対する対応②足場特別講習会開催について審議。

三河

22日 第290回理事會を開催。通常総会等について審議。

中国ブロック

同日 理事会を開催。
①決算承認②総会③次年度予算④入会 退会⑤50周年記念式典等審議。

鳥取

20日 理事会を開催。
①平成27年度決算②平成28年度事業計画・予算案③任期満了による役員改選④総会の日程・運営⑤平成28年度技能検定について審議。

鳥根

13日 青年部平成28年度第1回役員会を開催。
①総会の日程②平成28年度総会提出議案等について審議。

高知

同日 理事会を開催。
①決算承認②総会③次年度予算④入会 退会⑤50周年記念式典等審議。

三河

26日 足場の特別教育を実施。88名が参加。
28日 理事会を開催。
①通常総会②第2回足場の特別教育等審議。

三重

15日 特別理事会を開催。他府県からの他組合の防火壁装施工管理者講習会の三重県での受講者の勧誘に対する対応②足場特別講習会開催について審議。

三河

22日 第290回理事會を開催。通常総会等について審議。

九州ブロック

同日 理事会を開催。
①決算承認②総会③次年度予算④入会 退会⑤50周年記念式典等審議。

鳥取

20日 理事会を開催。
①平成27年度決算②平成28年度事業計画・予算案③任期満了による役員改選④総会の日程・運営⑤平成28年度技能検定について審議。

鳥根

13日 青年部平成28年度第1回役員会を開催。
①総会の日程②平成28年度総会提出議案等について審議。

高知

同日 理事会を開催。
①決算承認②総会③次年度予算④入会 退会⑤50周年記念式典等審議。

岡山

15日 三役会を開催。
同日 防火壁装・防災ラベルの発給状況②平成28年度技能検定③一人親方特別共済への加入状況④組合員の加入・脱退⑤平成27年度事業報告⑥平成27年度決算等について審議。

岡山

20日 三役会を開催。
①永年勤続従業員表彰者推薦状況②平成27年度事業報告(確定)③平成27年度決算確定④平成28年度事業計画⑤理事会提案事項等について審議。

岡山

22日 監査会を開催。

佐賀

1日 杉坂新事務局長が就任。
8日 三役会議(決算報告会)を開催。
15日 決算監査を監事団で実施。
同日 支部長会議を開催。
同日 第6回役員会を開催。①組合員加入②第42回通常総会議案審議③同日 日装連役員国士

佐賀

5日 県中央会にて決算監査を受ける。
8日 組合監査を実施。
12日 平成27年度第6回理事会を開催。①1社の新規組合員の加入承認②役員改選に伴う選挙委員選任を審議。
20日 県中央会青年部総会に小室副会長が出席。

熊本

14日 熊本県農工業組合連合会創立50周年記念式典祝賀会に中野理事長が出席。

大分

5日 三役会議を開催。総会議事進行について審議。
7日 監事監査会を開催。

山口

同日 広島県中小企業団体事務局代表協議会役員会に米山事務局長が出席。
同日 平成28年度第1回理事会を開催。
①平成27年度決算報告及び監査報告②第42回通常総会③平成28年度技能検定受検状況④永年勤続従業員表彰者推薦状況⑤組合員の加入・脱退⑥平成27年度事業報告⑦平成27年度決算等について審議。

山口

9日 平成27年度分会。
同日 第1回理事役員会を開催。①第42回通常総会資料②平成27年度賦課金未納事業所③第42回通常総会当日の次第について審議。

鹿児島

14日 監事による会計業務監査を実施。
15日 通常総会開催案内を全組合員(89名)に発送。
20日 理事会を開催。第43回通常総会提出議案について審議。

宮崎

6日 三役会を開催。
①第43回通常総会②役員改選③平成28年度建設労働者緊急育成支援事業等について審議。

鹿児島

13日 鹿児島県若年技能者人材育成支援事業に係る説明会に推原理事長が出席。
14日 組合監査を実施。
28日 組合三役会を開催。①平成27年度事業報告並びに決算関係②平成28年度事業計画(案)並びに予算(案)③通常総会等について審議。

沖縄ブロック

27日 第143回定例理事会を開催。①平成27年度決算関係書類承認及び28年度事業及び予算案、賦課金徴収の任期満了による役員改選等について審議。

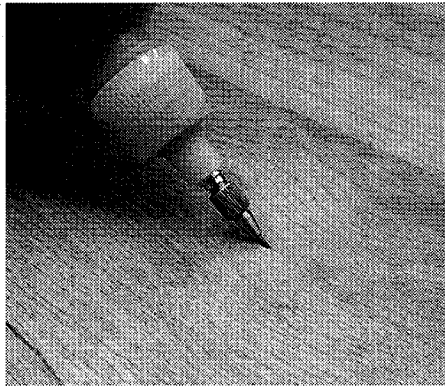
沖縄

27日 第143回定例理事会を開催。①平成27年度決算関係書類承認及び28年度事業及び予算案、賦課金徴収の任期満了による役員改選等について審議。

# 業界情報

## 東リ/新工法、 新製品を発表

東リ(兵庫県伊丹市、永嶋元博社長)はこのほ



継ぎ目にノズルを差し込んだ状態

「溶接工法に代わる新継目工法」「ジョイントシールド」  
新工法は、溶接棒を用いた溶接工法の難点を改善した。例えば、長尺シート施工の継目工法は「溶接棒を用いた溶接工法」が一般的だが、この工法ではシートが途

切れ、意匠性が損なわれたり、意匠性があるためシートの断面を専用液で接着し一体化。また、ワックスを使用しないメンテナンスが行われる場合、使用環境によっては溶接



ファブテックタイルFB103、FB220、ファブテック腰壁FBK604

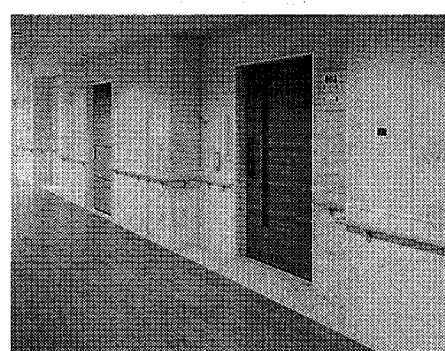
棒とシートとの僅かな段差に汚れが溜まり、継ぎ目が目立ってしまう。それに付随して、同商品は汚れが溜まりにくい構造。ノックスマンテナンスでも床材の美観を維持できる。さらに、溶接工法と同等の強度と耐久性を持ちながら、専用施工道具や電源も不要なシンプルな施工方法となっている。

今回は専用液、専用ボトル、専用テーパー、施工要領書、専用スポンジ、専用ノズル、専用キャップの全てが揃った「フルセット」と、専用液、専用ボトル、専用テーパー、施工要領書、専用スポンジが揃った「液セット」を用意。

対象床材はノンワックスリウムNW、マチュアNW、ホスピリウムNW、SFフロアANW(2・8呎品) 標準施工長さは1セットにつき50

mだ。また、替え針が10本入った「替え針セット」も注文できる。初期発注、リビート発注どちらにも対応する。

一方「ファブテック腰壁」は、意匠性のある専用の副資材を併せて発売する。被覆系が持つ表面強度と防汚性により、壁面を保護し美観を保つ。多様な空間テイストに調和するだけでなく、タイルと同柄同色のアイテムがコーディネートしやすい。



不燃腰壁シート

「ファブテックシリーズ」は、匠の技による伝統の平織り技術と工業製品のテクノロジーを融合した新たな高意匠商材。

「ファブテックシリーズ」は、匠の技による伝統の平織り技術と工業製品のテクノロジーを融合した新たな高意匠商材。

場所、建物用途や防火設備の状況によって、腰壁部分でも不燃性能が要求される。現に、医療福祉施設や教育施設等において、以前より腰壁シートの不燃化への要望が多くあった。

価格は1mあたり5800円(税抜き)。これまで不燃化粧板に特定されてきた用途に対して、選択の幅が広がる。

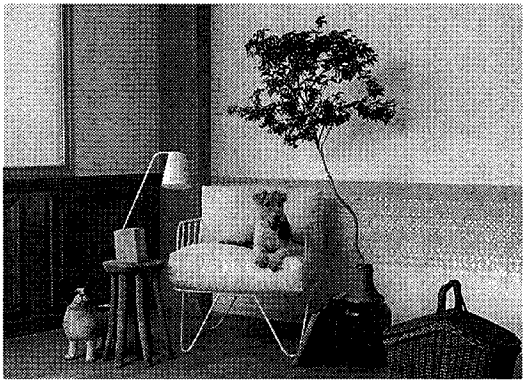
## 暮らしに寄り添うデザイン&アイデアを提案

### サンゲツ 新作壁紙見本帳を発売

サンゲツ(名古屋市西区、安田正介社長)は、戸建てやマンションなどの住宅分野をはじめ、各種施設にも安心して選べる壁紙を収録した新作見本帳「2016-2018 リザーブ 1000」を発表した。

人気北欧ブランド「Finlason(フィンレイソン)」や世界中で愛される人気キャラクター「Snoopy(スヌーピー)」と「コロレション」個性と洗練をコンセプトとした、サンゲツのオリジナルブランド「Broose(ブローズ)」フロレスス#1000(フロレススワンハンドレッド)」を展開するなど豊富なシリーズ展開でコーディネー

トの幅を広げている。コーディネートの特集ページでは、壁紙の使い方を工夫して好みの部屋をつくるヒントを紹介。ペットとともに暮らす、柄のある空間を楽しむ、子どもと一緒に遊ぶ、やっほの白が好き、部屋にカラーをプラスするといった5つのテーマから壁紙の「デザイン」と「機能」をコーディネート



キズがつきにくく、ペットとの暮らしに適した「RE-2947(スーパー耐久性)」の施工例

し、よりの住まいを豊かにするアイデアを提案している。見本帳のレイアウトは「住まう人」に寄り添い、見やすさや選びやすさを追求。住まいの悩みに応じて商品を探すと

「住まう人」に寄り添い、見やすさや選びやすさを追求。住まいの悩みに応じて商品を探すと

「住まう人」に寄り添い、見やすさや選びやすさを追求。住まいの悩みに応じて商品を探すと

「住まう人」に寄り添い、見やすさや選びやすさを追求。住まいの悩みに応じて商品を探すと

「住まう人」に寄り添い、見やすさや選びやすさを追求。住まいの悩みに応じて商品を探すと

## 新製品発表会 全国26都市で開催

### 立川ブラインド

立川ブラインド工業(東京都港区、立川光威社長)は、「2016年タチカワブラインド新製品発表会」を5月19日(木)7月29日(金)、全国26都市で開催する。「one(ワン)みてる・かんじて・さわって」をテーマに、今年発売の新製品やおすすすめ製品の操作性をじっくり試せるコーナーを新

# Joy of Design

デザインするよろこびを

2016年4月、サンゲツはブランドロゴを刷新しました。

sangetsu

株式会社サンゲツ  
本社/名古屋市西区幡下1-4-1  
Tel.052-564-3111



Online

最新ニュースは『日装連ホームページ』へ

NEWS

【ホームページ広告協賛各社】

- 川島織物セルコン
- スミノエ
- 田島ルーフィング
- 立川ブラインド工業
- 東リ

(敬称略、50音順)



日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

検索



「見える」防災・防火のある暮らし

http://www.nissourin.jp